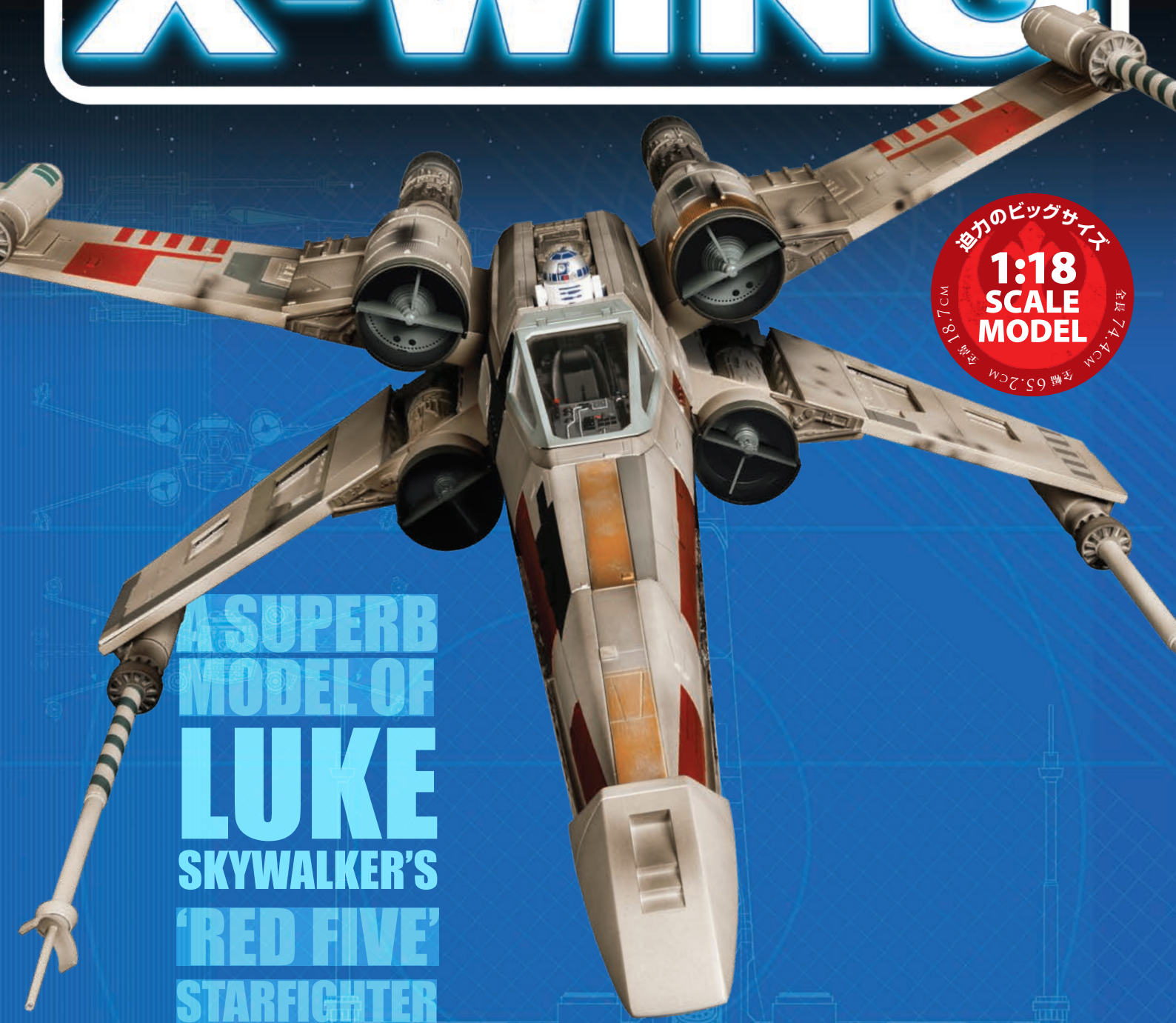


STAR WARS™

10

BUILD YOUR OWN

# X-WING



迫力のビッグサイズ  
1:18  
SCALE  
MODEL  
全長 74.4cm  
全幅 65.2cm  
全高 18.7cm

A SUPERB  
MODEL OF  
**LUKE**  
SKYWALKER'S  
'RED FIVE'  
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

## 第10回配本 組立内容

<b>STAGE 37</b>	機首パーツと電子機器.....	214
<b>STAGE 38</b>	右舷下翼.....	220
<b>STAGE 39</b>	右舷下翼②.....	224
<b>STAGE 40</b>	右舷下翼エンジンマウント .....	228

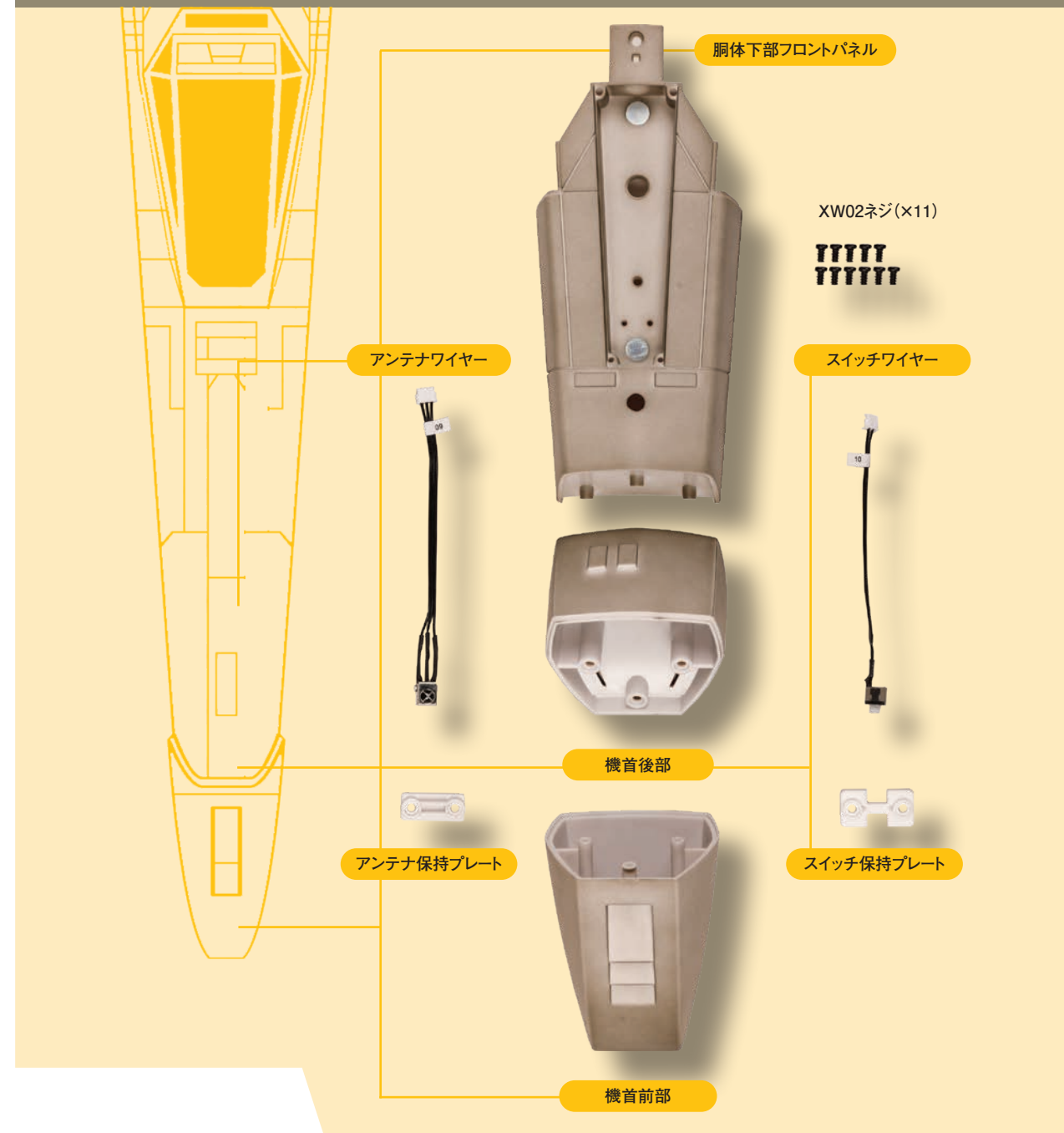


# 機首パーツと電子機器

このステージの組み立ては、Xウイングの機首の先端を構成する3つのセクションと、前部ランディングレグが取り付けられている胴体の下部パネルが含まれる。また、ノーズ部分に収納される電子機器のスイッチと配線もいくつかある。

## ステージ37の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。

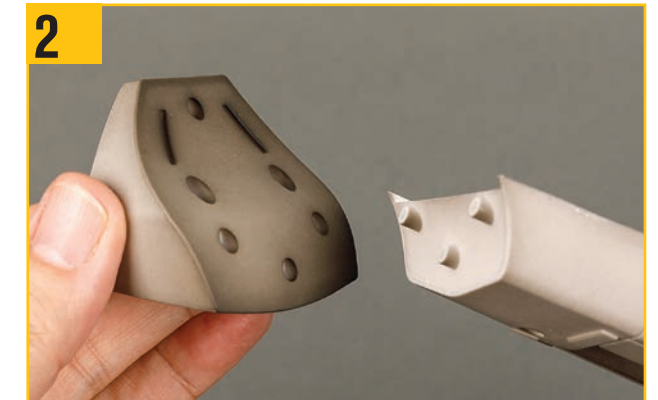


# 機首組み立て

機首と胴体の3つの部分は、取り付けラグとネジで結合される。胴体パネルには2つの磁石があり、下部構造の組み立てを固定するために使用される。



1 付属の3つのプラスチック部品である胴体下部フロントパネル、機首後部、機首前部と6つのXW02ネジを用意する。



2 機首後部の穴を胴体パネルの3つの突起と合わせる。



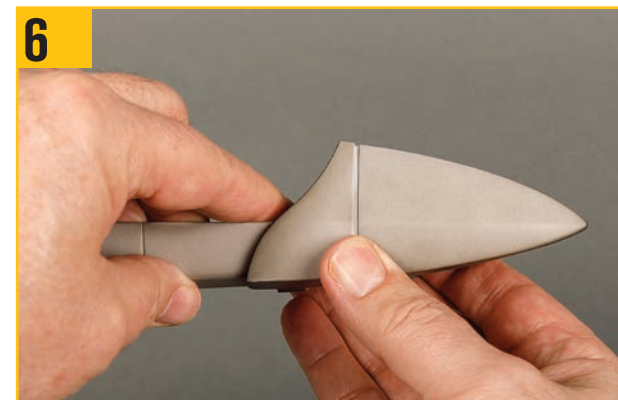
3 写真のようにパーツを合わせる。



4 写真の穴に3本のXW02ネジをねじ込んでパーツを結合する。



5 機首の前部と後部の3つのラグと穴を合わせる。



6 写真のように機首前部と後部を合わせる。

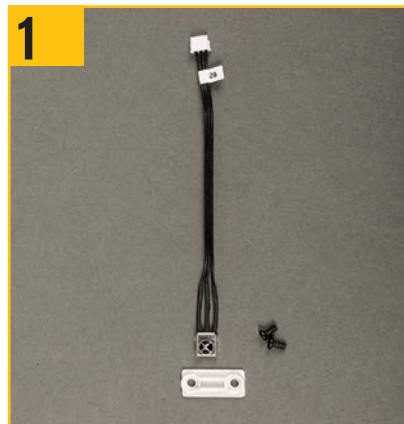


7 写真の穴に3本のXW02ネジをねじ込んでパーツを結合する。



# 電子機器の組み立て

リモコンのアンテナとスイッチはどちらも胴体下部パネルのくぼみに取り付けられる。保持プレートによって所定の位置に固定され、下面の穴から突き出るようになる。



1 アンテナワイヤー（ワイヤーの番号は09）、長方形のアンテナ保持プレート、および2つのXW02ネジを用意する。



2 写真が示す片側に開口部があるくぼみの部分にアンテナを合わせる。



3 アンテナのケーシングをくぼみに押し込んで、ぴったりと収まり、ワイヤが開口部から出ていることを確認する。



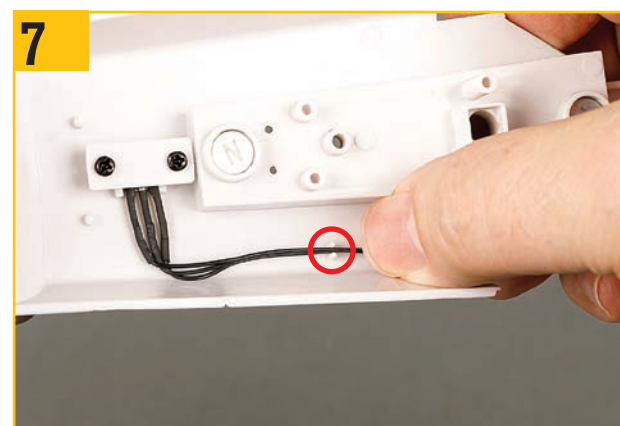
4 保持プレートを2つの固定穴に合わせる。



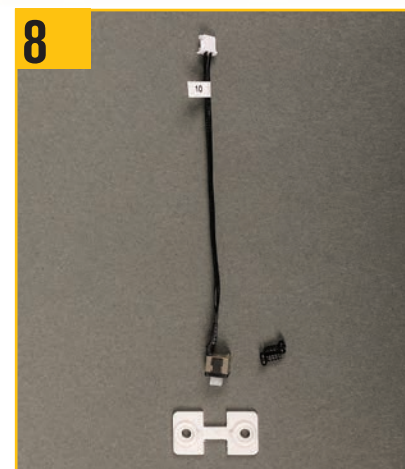
5 保持プレートの平面の方を上にして、所定の位置に押し込みむ。



6 2本のXW02ネジで固定する。



7 ワイヤーを写真のように配線し、2つのポストの間に押し付けて（円で示した部分）、所定の位置に固定する。



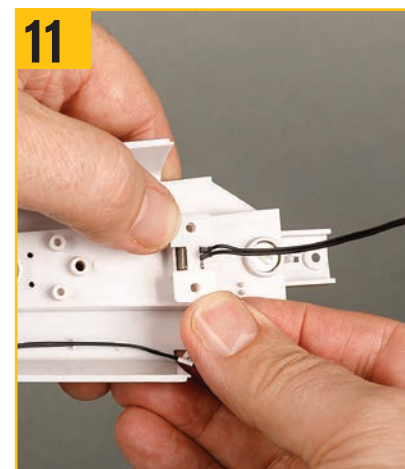
8 スイッチワイヤー（ワイヤーの番号は10）、H字型のスイッチ保持プレート、および2つのXW02ネジを用意する。



9 写真で示した円形の穴があるくぼみにアンテナを合わせる。ワイヤーは近くの磁石に面している必要がある。



10 写真のように、スイッチボタンをくぼみに取り付ける。



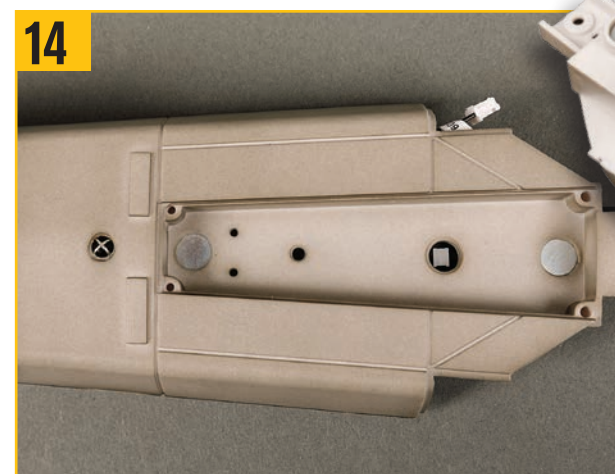
11 写真のように保持プレートをスイッチにかぶせ、ワイヤーを側面から引き出す。



12 2つのXW02ネジで保持プレートを固定する。



13 ワイヤーを写真のように配線し、2つのポストの間に押し付けて（円で示した部分）、所定の位置に固定する。



14 アンテナの「X」部分とスイッチの四角いボタンは、どちらも胴体の下側から見えるはずだ。

完成した機首は写真のようになる。





# 右舷下翼

このステージの組み立ては右舷下翼の下側を形成するパネルである。この機体がレッド5であることを示す5本の赤いラインが塗装されている

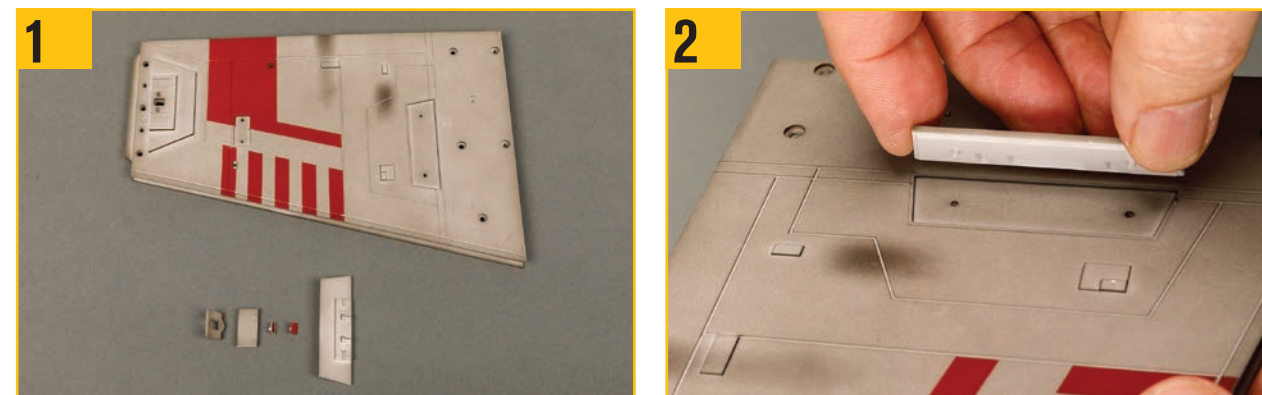
## ステージ38の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

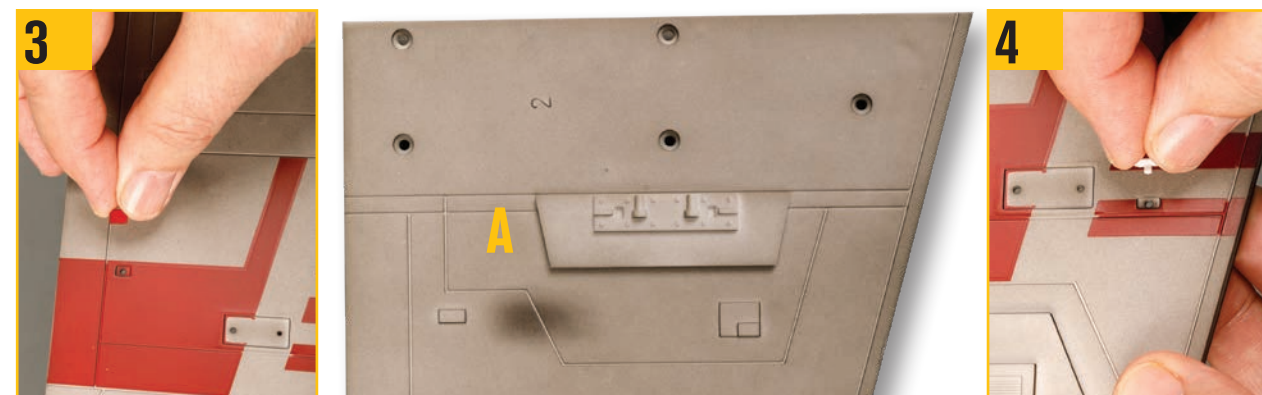


# 右舷下翼(下)の組み立て

提供される8つの小さな部品はすべて、このステージで追加される。それらは接着剤を必要とせず、すべてのパーツをはめ込んで組み立てる。金属フレームと上部スキンが後のステージで追加されるとき翼の内部に収まるいくつかのディテールパーツが含まれる。

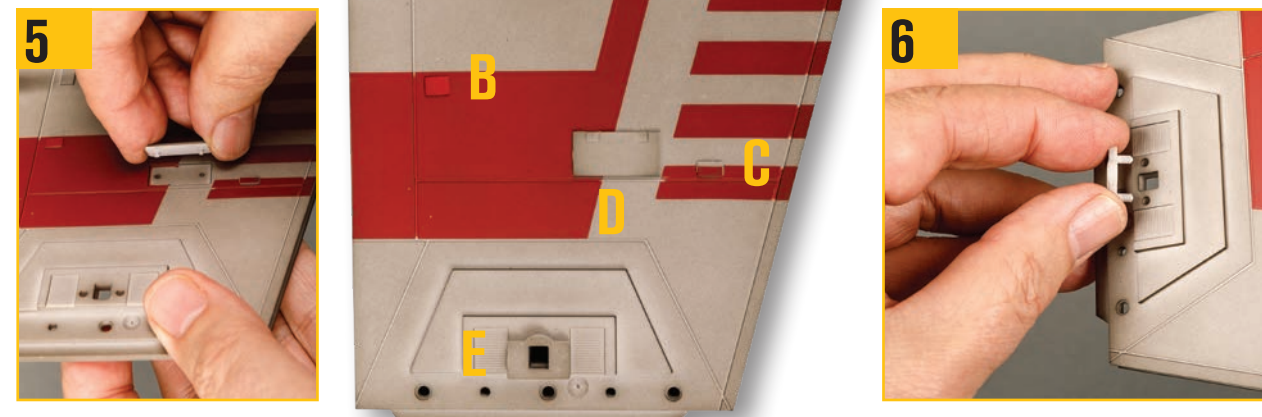


右舷下翼、翼下パーツ、すべてのディテールパーツを用意する。写真の位置にディテールパーツAが取り付けられる。



赤く塗装されているディテールパーツBは、写真のくぼみに収まる。

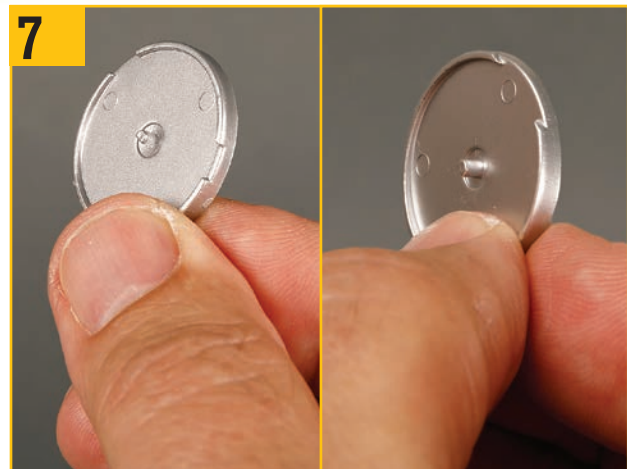
ディテールパーツCは写真のくぼみに収まり、赤/灰色のペイントに一致する。



ディテールパーツDのピンのサイズは異なるため、正しい向きが確認する。

翼下パーツは平らな面を翼端に向けて取り付けられる。





7 パワーカップリングA、Bの背面には、中央にD字型の取り付けラグがある。Aは縁に2つのくぼみがあり、Bは1つの大きいくぼみがある。



8 大きいくぼみが1つあるBを用意する。



9 写真の位置で翼に取り付け、ラグを調整して、くぼみが翼の長いリブに合うようにする。



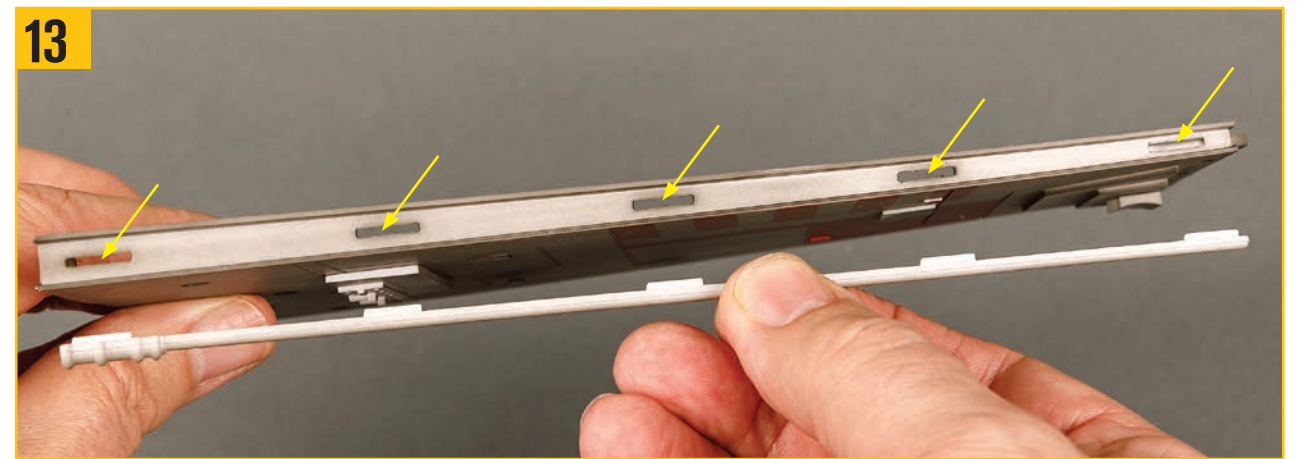
10 2つのくぼみがあるAを用意する。



11 写真のように2つのくぼみがリブに合うように収める。



12 翼の内側は写真のようになる。



13 写真のようにして翼端パーツを調整し、5つのタブをスロットに合わせる。

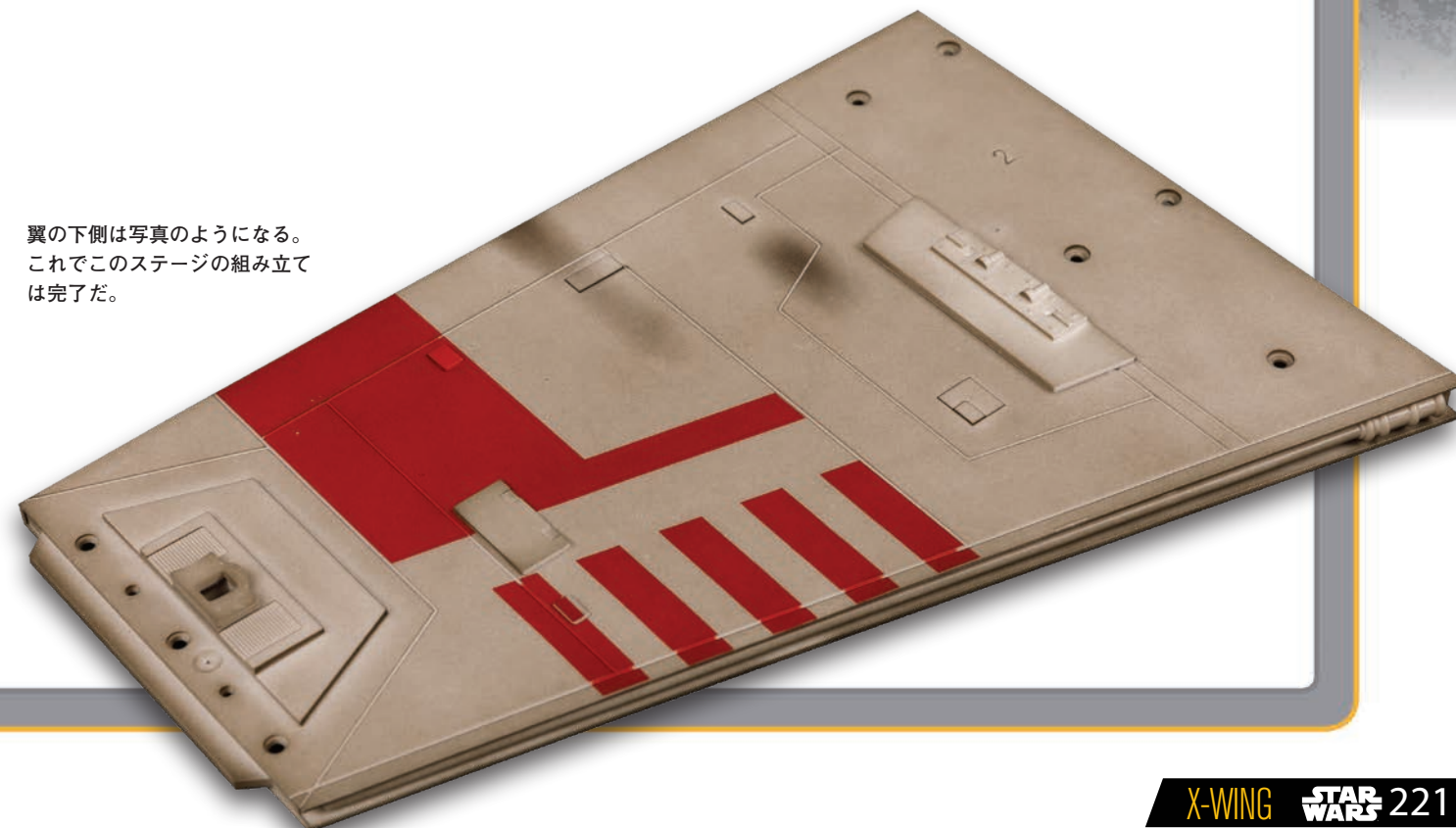


14 タブをスロットに取り付ける。



15 パーツをしっかりと押し込む。

翼の下側は写真のようになる。  
これでこのステージの組み立ては完了だ。



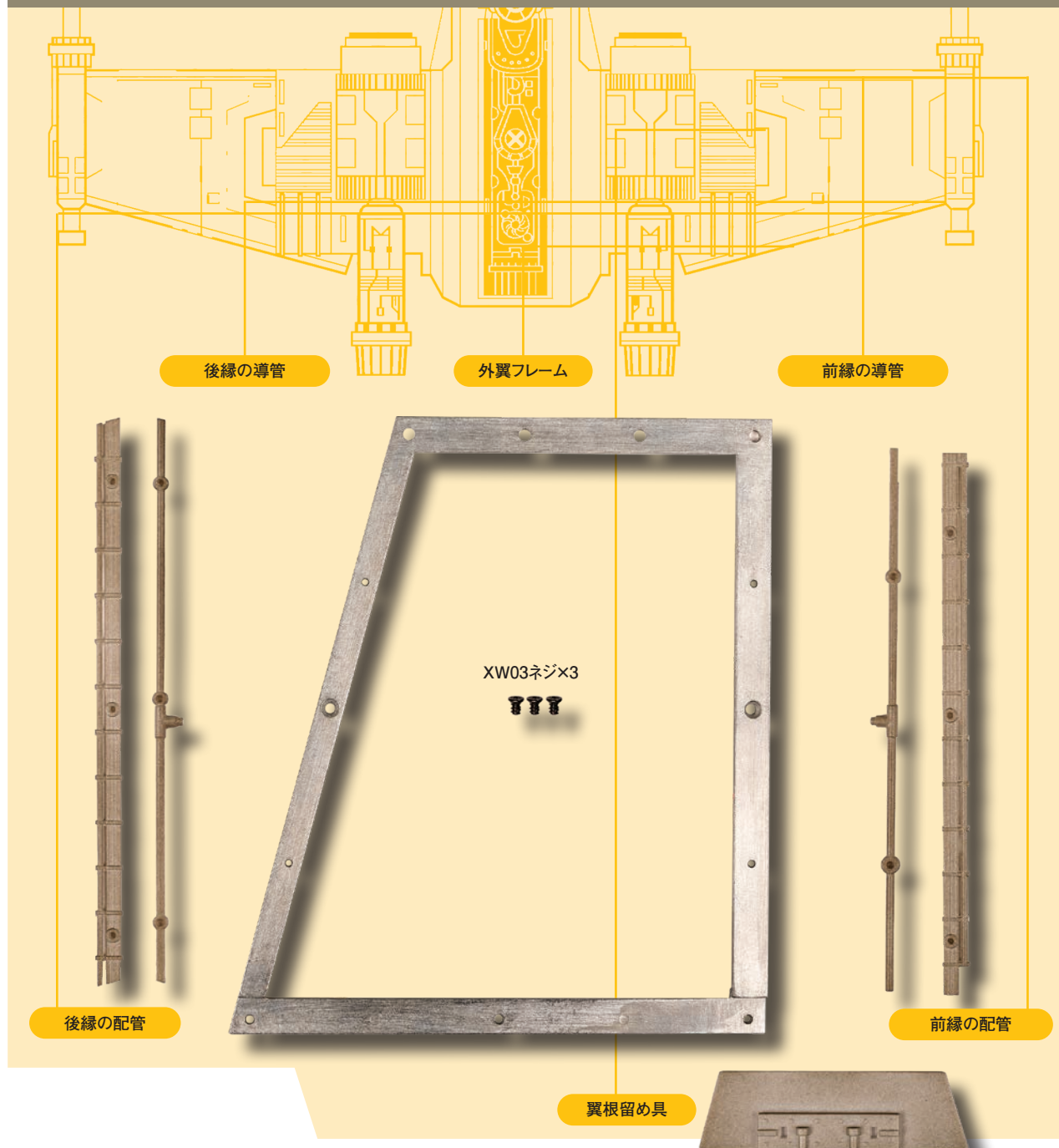


## 右舷下翼②

このステージの主な内容は、ステージ38で組み立てを開始した翼を支える金属フレームの外側部分である。

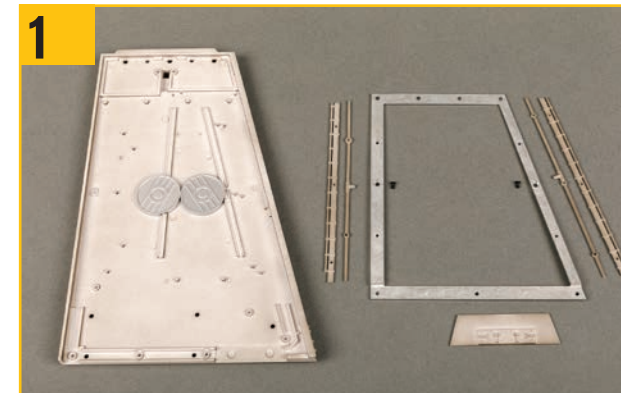
### ステージ39の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

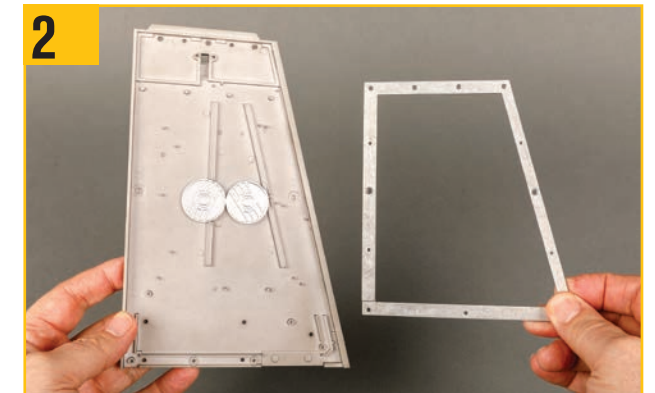


## 翼の組み立て

提供された6つのパーツがこのステージで追加される。フレームは主翼パーツにねじ止めされるが、その他のディテールパーツは接着剤を必要とせず、単に押し込み式だ。これらには、上翼が後で追加されるときに隠れる内部のディテールパーツが含まれている。



まず、外翼フレーム、2セットの前縁と後縁の配管、導管、2つのXW03ネジ、およびステージ38で制作した右舷下翼を用意する。



写真のように外翼フレームを合わせ、翼にあるピンと穴を一致させる。



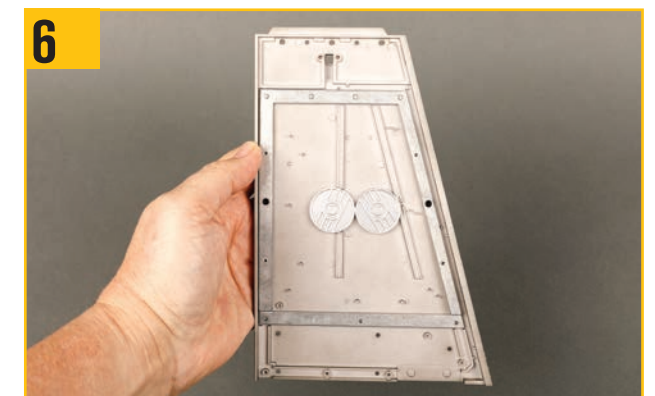
フレームをしっかり押し込む。



XW03ねじの1つを写真の穴にねじ込んで、フレームを所定の位置に固定する。



2番目のXW03ねじを写真の穴にねじ込む。

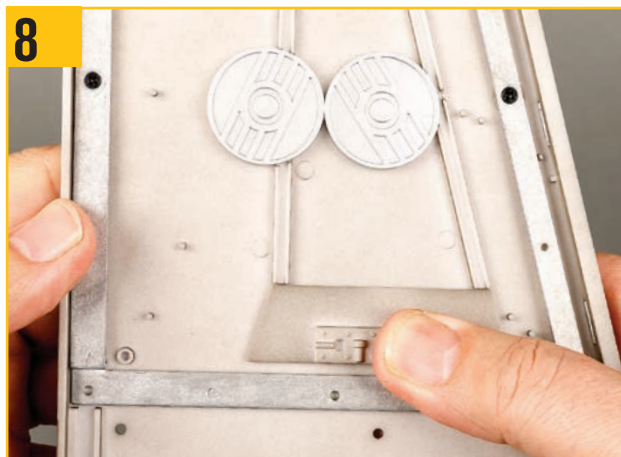


翼の下側は写真のようになる。





7 翼根留め具を用意し、背面の2つの穴を翼の対応するピンに合わせる。



8 留め具をしっかり押し込む。



9 後縁の配管（端が斜めになっている方）を用意する。



10 配管を写真のようにして持ち、ストリップの3つの穴を翼の対応するピンに合わせる。



11 配管をピンに押し付ける。



12 配管が完全に合うようにする。



13 後縁の導管を用意する。



14 写真のように後縁の導管を並べ、パイプの3つの穴を翼の対応するピンに合わせる。



15 ピンに導管を押し込む。



16 写真のように前縁の導管を持つ。



17 ピンに導管を押し込む。



18 写真のように前縁の配管を用意し、ストリップの3つの穴を翼の対応するピンに合わせる。



19 配管をピンに押し付ける。



右舷下翼は写真のようになる。これでこのステージの組み立ては完了だ。

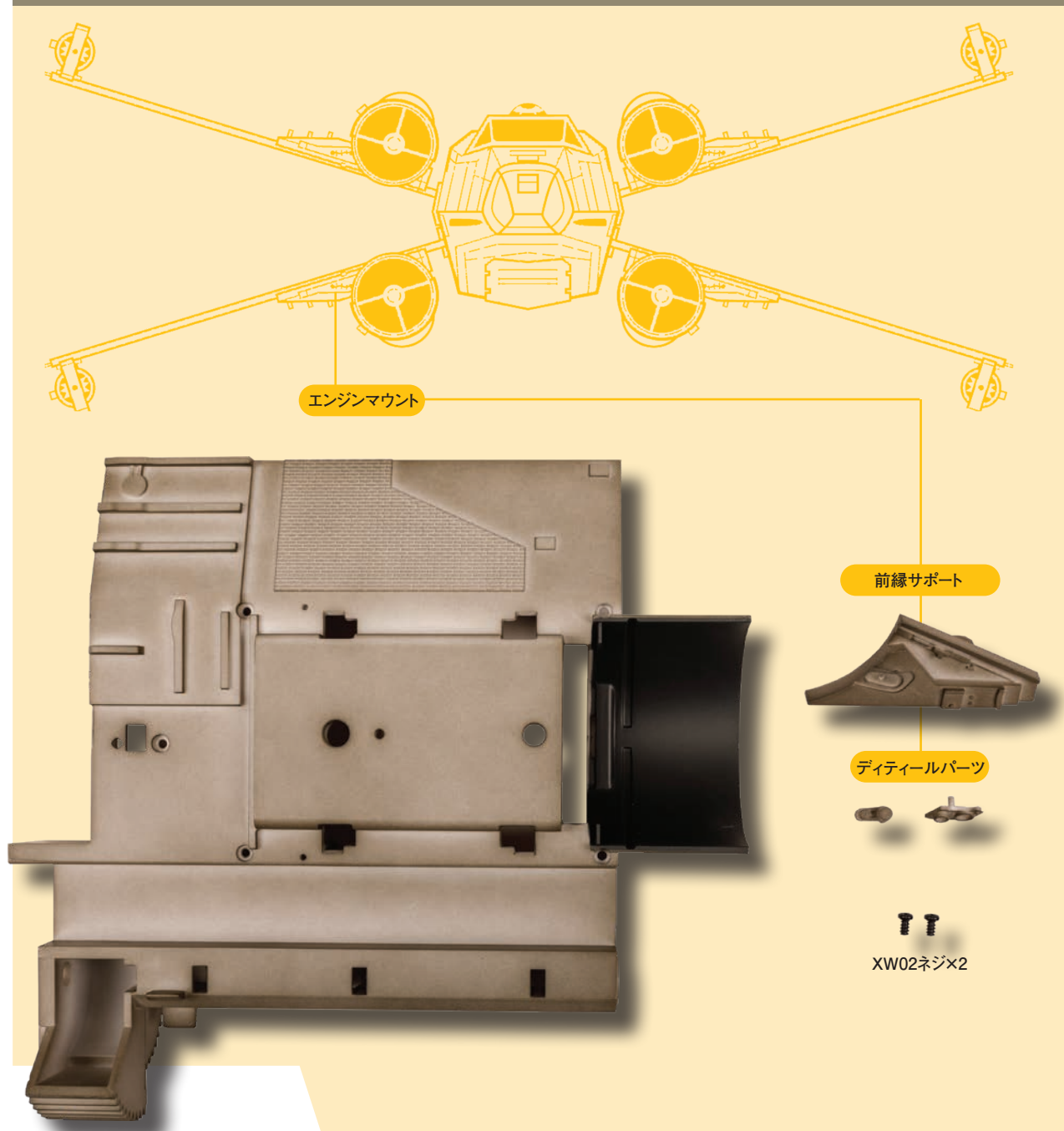


# 右舷下翼エンジンマウント

このステージの主な内容は、X-Wing の 4 つのサブライトエンジンのうち 3 番目のエンジンを取り付ける翼の根元の角度の付いた部分の組み立てである。エンジンマウントの内側の端には、S フォイルの開閉に使用されるギアメカニズムの一部もある。

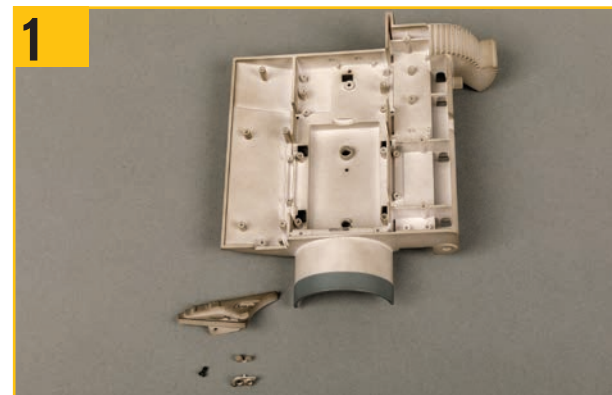
## ステージ40の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



# エンジンマウントの準備

前縁サポートにディテールパーツを追加し、エンジンマウントに取り付ける。エンジンマウントは、ランディングレグとパワーユニットを運ぶためのハウジングで設計されている。



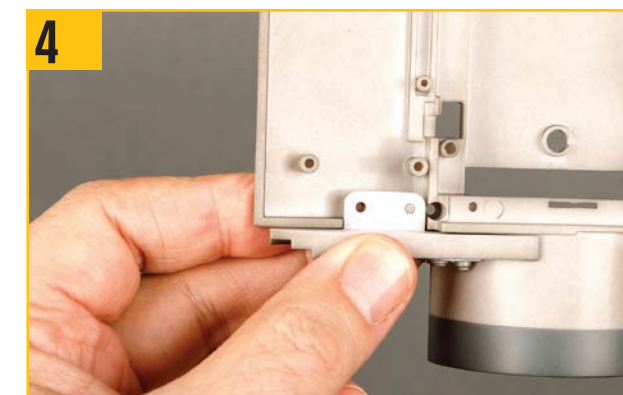
今回提供されたすべての部品と、XW02ネジ1本を用意する。



機体のディテールパーツの背面にある2本のピンを、もう一方のディテールパーツに、写真のように差し込む。



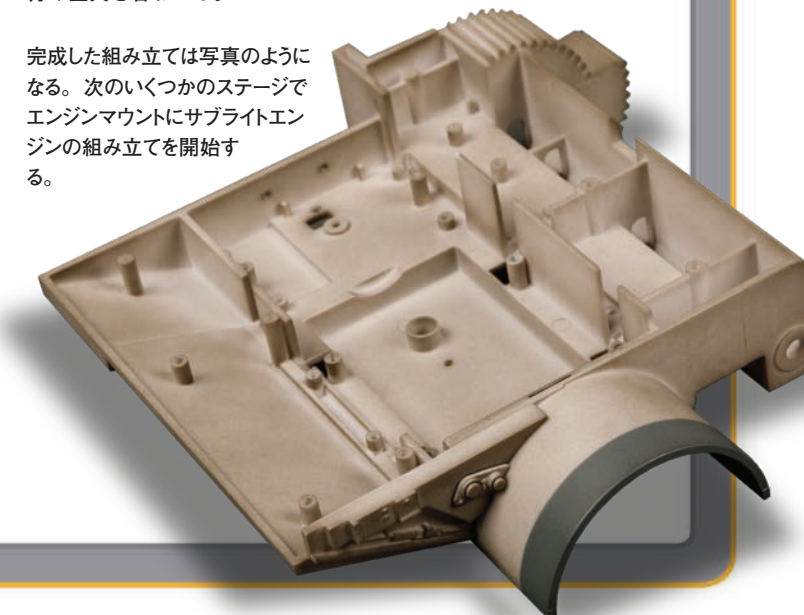
組み上げたディテールパーツを前縁サポートの写真で示した凹部に、平らになるように押し込む。



写真の示す位置でエンジンマウントに前縁サポートの背面の取り付け金具を合わせる。



取り付け金具の左側の穴を位置決めピンに押し込み、もう一方の穴をXW02ネジで固定する。







## Sフォイルを 攻撃位置にロック

彼らの任務の緊急性に即し、レッドリーダーはデススターへの進入の際、速やかに手順に従い、戦隊の各メンバーにチェックインするように命ずる、そしてフォーメーションがターゲットに近づくと攻撃モードに入る。